

# 国指定史跡佐貫石仏 発掘調査現地説明会お知らせ

(公財)とちぎ未来づくり財団『埋蔵文化財センター』では、塩谷町からの委託を受けて、塩谷町佐貫にある国指定史跡佐貫石仏の発掘調査を平成28(2016)年度から行っています。

これまでの発掘調査で、石仏のある崖際に石を並べて作った平場、建物の礎石、現代の石塔の下にある古い石塔跡、岩の間を通る石敷きの道跡等、信仰にかかわる施設等が発見されました。平安時代の土器、中世(鎌倉・室町時代)の陶磁器、近世(江戸時代)の寛永通宝や陶磁器が出土し、平安時代以降、この地が信仰の場であったことが明確になりました。

今年の調査では、昨年度に続き神仏を巡る道跡が発見されました。また、近世後半から明治時代にかけての茶碗や土瓶が多数出土しました。これら今年度の発掘調査で分かったことについて、担当職員が実際の発掘調査区域を歩きながら説明する「現地説明会」を、下記のとおり開催しますので、ぜひお出ください。

●開催日時 令和元年10月19日(土) ※小雨決行、荒天中止

午前の部 10:30~11:30(予定)

午後の部 13:30~14:30(予定)

●場 所 塩谷郡塩谷町佐貫地内

●その他 ・事前申し込みは不要です。開始時刻までに現地にお集まりください。

・P1駐車場(約60台)をご利用の上、徒歩で現場にお越しください。(徒歩約10分)

※P2駐車場は、P1が満車になった際の臨時駐車場となります。ご了承ください。

